



リンク・プログラム 修了生インタビュー

2022 年度から甲南大学文学部の新制度「リンク・プログラム」がスタートしました。

プログラムを修了した皆さんにお集まりいただき、リンク・プログラムについて語っていただきました！



A さん：人間科学科 4 年生。英語英米文学科提供プログラム「英語圏文学」、「英語圏文化」を修了。卒業後は海外の大学への進学を検討中。



B さん：歴史文化学科 4 年生。社会科学提供プログラム「社会学・人類学（ベーシック）」を修了。社会科教員として中学校に就職予定。



C さん：社会学科 3 年生。人間科学科提供プログラム「心理学」を修了。



文ちゃん：文学部公式キャラクター

なぜ今の学科を選んだの？

🐼：リンク・プログラム修了おめでとう！修了するためには他学科の科目が必要だね。他の分野にも最初から興味があったのかな？学科選択を迷うことはあった？

B さん👦：悩みました。

社会の教員になりたいくて、社会学科、人間科学科、歴史文化学科のど

れを選ぶかで悩んで、歴史が得意だったので歴史文化学科を選びました。

A さん👦：私は人間科学科に先輩がいて、何でもできると聞いたから選びました。

C さん👦：私は学科選びはかなり迷いました。入学前は選んだ学科のことしかできないのかなと思って、余計に迷いました。

🐼：文学部は 5 学科あって別々の学問と誤解されがちだけれど、すべて人文学という領域の学問で、入口が違うだけなんだ。他学科の学びで広げたアンテナをこれからも大事にしてほしいな。



リンク・プログラムと他学科授業の思い出は？

🐼：リンク・プログラムの感想や他学科授業の体験を聞かせて～。



A さん👦：英語英米文学科の科目を履修してから英語英米文学科の友達が増えちゃった！

C さん👦：確かに私も人間科学科の友達が増えました。

A さん👦：人間科学科の授業と一緒にレポート書いたりするよね。

🐼：他学科の授業は所属学科との雰囲気の違いや、刺激はあった？

B さん👦：歴史文化学科の授業は中学高校で積み重ねた歴史の知識が活かせるが多かったけれど、社会学科は今まで知らなかった分野で考えの幅が広がりました。

🐼：大学の授業って中学高校の授業と全然違うよね。

A さん👦：受験生の時は文学部って経営学部や法学部と違って何をしているのかイメージできなかったけど、文学部に進学し文学部の学びを知ることができて良かったと思います。

🐼：リンク・プログラムもそうだけれど、今言ってくれたように、文学部ってどんな学部なのかを知ってもらうことが文学部の使命なんだ。

リンク・プログラムと大学の思い出は？

A さん👦：私、もし甲南大学に合格しなかったら、劇団のオーディションを受ける予定で、他大学は受けなかったんです。だから受かった以上は 4 年間頑張ろうって決めていました。その結果、高校生の時に知らなかったことを数えきれないほど知れて本当に楽しかったです。私は人間科学科に所属していたから英語学の論文を書くことはできなかったけれど、英語学に興味があって、授業を受けてこんな世界があるのかと驚きました。かたや人間科学科の卒業研究でも、画家について研究したり、何より美術館の魅力を知ったというのが大学で得られた一番の財産だと思っています。

どの授業も自分で選んだ授業だからしっかり学びたかったし、甲南大学の 4 年間は本当に楽しかったです。

B さん👦：自分は教員を目指して、結果としてリンク・プログラムを修了したけれど、社会科学の授業は受けてみて面白かった。それに心理系の授業も興味もあった。いろんなことに興味を持っている学生は多いと思うし、そんな学生にはぜひリンク・プログラムに挑戦してほしい。



C さん👦：リンク・プログラムは科目群がまとめられていてとても分かりやすかったです。

社会科学の授業は鳥の目のように上からの視点で社会を見ることが多いけれど、人間科学科は対人の視点を重視する、そういった多角的な視点が身についたと思う。好きな科目を手あたり次第に受講していたらそういった視点は得られなかったと思うので、リンク・プログラムは後輩にも勧めたいと思います！

🐼：全員表現は違ったけれど、知らなかったことを知れた、そこに感動できたという共通点があることが分かったよ。

知らなかったことを知って嬉しい、高校生の時に疑問に思っていたことが

大学の授業で解決した。そういう出会い

があるのが本当に素晴らしいと思うよ。

それがリンク・プログラムで達成できる

のであれば僕もとっても嬉しいな！

みんなもぜひリンク・プログラムに挑戦してみてくださいね！



みなさん！
修了おめでとうございます！